



よう
陽

こく
谷

No. 610
平成26年4月号
中野区立谷戸小学校
TEL (03) 3361-3645

教育目標 ◎考える子ども ○思いやりのある子ども ○たくましい子ども

新年度のスタートにあたって

校長 次岡 孝幸

桜の花も子どもたちの進級や入学を祝うかのように満開になりました。新しい年度、平成26年度が始まりました。

本年度、東大和市立第七小学校より、異動してまいりました次岡孝幸です。歴史と伝統のある谷戸小学校に着任できましたこと、たいへんうれしく思っています。棚田校長先生が培われてこられた、笑顔とあいさつのあふれる谷戸小学校の教育を継承すべく、教職員一丸となって全力で取り組んでいきます、どうぞよろしくお願いいたします。

本年度は、新1年生61名を迎え、全学年2学級の全校児童325名でスタートしました。校長をはじめ、教職員の異動もありましたが、元気な「谷戸っ子」を育てる意気込みは変わりません。本年度も本校の教育活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。

本校の教育目標は、自ら考え、正しく判断し、価値ある行動ができる児童の育成を目指し、「考える子ども」・「思いやりのある子ども」・「たくましい子ども」です。

◆豊かな心を育てる教育

子どもたち自らあいさつ運動に取り組み、なかよし班活動で培われた人間関係など、全教育活動を通して、いたわりの気持ちや思いやりの心を育てます。

27年1月10日(土)に道徳授業地区公開講座を行います。

◆体力向上を図る教育

平成26・27年度中野区教育委員会「学校教育向上事業」研究指定校として、子どもたち

自ら運動に親しみ、自己の体力や健康の保持増進に努める態度を育てます。また、北海道天塩町や全国の漁場から新鮮な食材の提供を受けて、給食献立の工夫など食育指導にも努めて、自らの健康への関心を育てます。

7月10日(木)にPTAとの共催で「すこやか委員会」を開催し、学校医さん方の講演会を行います。

◆確かな学力を育てる教育

3年生以上の算数指導では、少人数指導を実施し、つまずきの早期発見に努め、学習内容を定着させていきます。子どもたちが、学習を振り返ることができるように指導を工夫していきます。

☆小中連携教育の推進

平成26・27年度中野区教育委員会「学校教育向上事業」研究指定校として、第十中学校、塔山小学校、谷戸小学校の三校で小中の連携をどのように進めていくのか、小学校から中学校への滑らかな接続ができるようにしていきます。

子どもの教育は、学校だけではありません。地域や家庭との連携が欠かせません。互いに共同して、「協育」に努めなければなりません。今年度も、学校は子育ての地域センターの役割を果たせるように開かれた学校運営「学校は、地域と共に子どものためにある」に努めます。

子どもたちが「今日も楽しかった」と言えるように、全職員の協働による組織的な力を発揮していきます。保護者や地域の皆様、関係諸機関の方々との連携・協力体制もさらに充実させていきたいと考えています。

4月の生活目標

「学校の約束を守りましょう」

新しい学年がスタートしました。希望に胸ふくらませている子どもたちの姿は、またたくましさも感じます。一年間 子どもたちが安心して過ごせる安全な学校づくりをめざしていきます。学校と家庭が連携していくことが大切です。ご協力よろしくお願いいたします。

4月は 学校の約束について考え、取り組みます。登下校の約束では、通学路についてもしっかり確認していきます。ご家庭でもお子さんと一緒に通学路を歩いてみていただくと助かります。